

公共 授業指導計画

授業者

- 1 日 時 令和6年2月16日（金）5限
- 2 実施場所 24HR教室（南館3階）
- 3 H R 24HR
- 4 生徒観 事実的な知識の習得状況は良く、また意見の交換等の活動への取組状況も良い。一方で他者の意見を参考にして自己の学習の調整を図る活動の経験が乏しく、他者の意見に対して自分の意見との相違のみの把握で終わってしまうことが多い。得られた知識を活用していく能力を身に付けさせる事が課題である。
- 5 単 元 課題探究活動
- 6 本時の目標 各自の探究活動のテーマをグループで発表しあい、探究の方法及び計画を立案することにより、「問いを立てる力」を磨く。また、他者との協働をとおして未来につながる新しい価値観を創造する力を育成する。
- 7 本時の展開

	指 導 事 項	留 意 点
導入 (5分)	前時の振り返りを行う。 探究活動の流れを確認する。	適切な問いを立てることの重要性に気づかせる。
展開1 (15分)	自ら設定したテーマに沿って、探究の内容や方法を決める。	見通しをもって計画を立てられるようにする。 生成AIを活用し、アイデアを補完する。
展開2 (20分)	グループ内で自らの計画を発表し、意見交換を行う。	妥当性や効果、実現可能性などについて多角的に検討する。
まとめ (5分)	探究活動の進め方を説明し、本時のまとめを行う。	

※SSHに係る目標

- 「グローバルな視点に立ち、科学的によって思考力によって課題を発見する能力の育成」
- 「他者との協働により、課題を解決する行動力・コミュニケーション能力の育成」
- 「未来につながる新しい価値観を創造する力の育成」